

都市計画マスタープランの素案がまとまりました

市は、平成12年度から市民会議や地域別懇談会などを開催し、市民のみなさんからさまざまな提案をいただきながら、『登別市まちづくりアクションプラン』の策定を進めています。

このたび、このプランを構成する3つの計画のうち、土地利用や交通施設、公共施設のあり方を盛り込んだ『都市計画マスタープラン』の素案がまとまりましたので、その概要をお知らせします。



まちづくりアクションプランとは

『登別市まちづくりアクションプラン』は、

- 土地利用や交通施設、公共施設のあり方を盛り込んだ『都市計画マスタープラン』
- 街並みや自然景観形成などの方向性を示した『景観形成基本計画』
- みどりの保全や緑化推進、公園・広場の整備計画を盛り込んだ『みどりの基本計画』

の3つの計画を併せた総称です。
市は15年3月完成をめどに同プランの策定作業を進めています。

登別市都市計画マスタープラン（素案）の概要

『都市計画マスタープラン』は、これからの社会状況の変化を踏まえながら、市民が安心して暮らすことができる都市をつくるため、都市の将来像を市民のみなさんとともに描き、土地利用や都市施設（道路や公園など）などについて、総合的に定める基本的な方針です。

このたび策定した素案では、登別市全体についての『全体構想』と地域ごとの『地域別構想』からなり、次の5つの章で構成されています。

理念

7つのまちづくりの目標

人と自然、人とまち、人と人の新しい関係づくり
語らいからはじまる新しいまちづくり

人と自然

人とまち

人と人

豊かな自然に溶け込んだみどりあふれるまち
まちをとりまく身近な自然が適切に守り育てられ、市街地には豊かなみどりが広がり、そこに住む人々がうおいを感じるまちを目指します。

都市の機能が整った活気にあふれるまち
道路や上下水道などの都市施設が整い、観光をはじめとするさまざまな産業が活性化され、そこに住む人々がいきいきと働き、暮らして活気あふれるまちを目指します。

すべての市民が健康で快適に暮らせるまち
すべての市民が健康で便利な生活をおくり、安全で安心して暮らすことのできる快適なまちを目指します。

地域の魅力が相互に連携したまち
さまざまな表情を見せ、魅力をもつ各地域が連携しながら、登別市全体がまとまりのある、ひとつのまちとして高い魅力を持つまちを目指します。

身近なコミュニティのふれあい広がるまち
住民相互の日常的な語らいから、身近なコミュニティのふれあいが広がるまちを目指します。

来訪者との交流をはぐむまち
来訪者を迎える施設や環境が整えられ、市民のホスピタリティが発揮できる、国際観光都市にふさわしいさまざまな交流をはぐむまちを目指します。

ふるさとの歴史・文化を大切にしたいまち
市内に残る史跡や地名など、有形、無形の市民共有の財産を守り、将来に伝えていくなど、ふるさとの歴史・文化を大切にしたいまちを目指します。

- 序章 登別市都市計画マスタープランの意義
- 1章 登別市都市計画マスタープランの理念と目標
- 2章 登別市の将来像
- 3章 登別市のまちづくりの方針
- 4章 地域別のまちづくり構想

計画の理念とまちづくりの目標

都市計画マスタープラン（素案）では、市民のみなさんからの提案や意見などを基に計画の理念と7つのまちづくりの目標を定めるとともに、これを具体化するためのまちづくりの方針を定めています。